

支部友会だより



日本山岳会東海支部

No. 102 July 1 2024

発行 公益社団法人日本山岳会東海支部
支部友会

〒460-0014 名古屋市中区富士見町 8-8 OMC ビル

電話：052-332-8363 FAX：052-322-7924

編集責任者 田中進 090-9191-8666

「槍ヶ岳」



登山を始めた方は必ずと言っていいほど憧れや目標とする槍ヶ岳。私も登山を始めて2年目の夏に表銀座縦走ルート、3泊4日の山行に誘っていただき、怖い物知らずで行きたい気持ちだけで参加しました。

体力もそれほどなく、下調べもせず地図なども勿論持たずと、今思うとほんとに無謀な挑戦でした。4日間共天気に恵まれ過ぎてバテバテ、持っていた水分もほとんど飲み干し途中で買い足しながらでしたが、大天井から西岳の辺りで休憩して周りを見ると、素晴らしい景色が広がり、この景色の中に自分が立っていると、すごく感動した事を今でもハッキリ覚えています。

以来、この山と縁があるのか、昨年4度目の登頂を果たしました。これからもいい縁が出来る山に出会える事を願っています。

(支部友会委員 中島 美枝)



山行報告 令和6年3月～5月

3月7日(木)☆

山城：渥美半島 山名：田原アルプス

衣笠山(278m) 滝頭山(328m.) 藤尾山(208m.)

(往路) 金山駅 7:22→豊橋駅 8:08→新豊橋駅
8:30→三河田原駅 9:05

(復路) 三河田原駅 15:17→新豊橋駅 15:52

コースと所要時間

三河田原駅 9:20～衣笠山登山口 10:05～衣笠山
10:57/11:30 昼食～仁崎峠 11:52～滝頭山 12:20～
三ツ俣 12:45～藤尾山 13:05～迷子尾根の頭
13:15～不動岳 13:45～赤松山 14:15～稲荷山
14:37～三河田原駅 15:12

歩行時間 5時間15分

参加者(7名)

CL 田中 進 SL 石田 猛 記録：高橋 弘美
島田 逸子 奥野 明美 佐藤 千景 花田 玲子



(参加者の感想)

・前日までの天候もどこに行ったやら最高の日和と絶景のロケーション、低山と嘗めるべからず。のっけからの急登でその後もアップダウンが続きました。三河湾と太平洋を一望できる衣笠山の展望台からとにかく迷い道が多彩なため地図とコンパスで確認しながら、それでも最後は道間違いから元のルートへ登り返し。なんとか稲荷山神社から田原駅に辿り着く、楽しくてまた行きたいと思いました。(佐藤 千景)

・晴天の中三河田原駅から目指す衣笠山を見ながら登山口まですすみ、登山口からはいきなりの急登。春の芽吹きを感じながらメンバーと和気あいの山行でした。衣笠山展望台から田原の町と太平洋が臨むことができました。滝頭山、藤尾山と足を進める中で多くの分岐があり、低山縦走の道迷いの穴にはまり、現在地の把握や進行方向判断の難しさをここでも感じました。途中引き返して無事9個のピークを踏み下山。アップダウンが多い道を楽しく歩けた山行でした。(高橋 弘美)



<リーダーコメント>

古来はげ山が多かった渥美半島は江戸時代には村の政策で山の資源である炭やシイタケの原木であるコナラ、ウバメガシ等を植林保存してきた歴史から、頂上付近まで豊かな森に覆われています。衣笠山の展望台に上ると三河湾の姫島、竹島が眼下に、蒲郡の三か根山の島々山並みとうしろは太平洋の大海原が見渡せる絶景でした。

標高は300mの低山ですが累積標高560m、歩行距離10.4kmで結構歩きごたえのある田原アルプスです。肌寒い中足並みも全員揃っての縦走でしたが藤尾さんからの下り道間違えに暫く気付かず、登り返しに一苦労し無事ルートに戻り全山縦走達成しました。

3月10日(日)☆

山城：豊田 山名：猿投山(630m)

(往路) 赤池駅 7:30→登山者駐車場 8:00

(復路) 登山者駐車場 14:20→赤池駅 14:50

コースと所要時間

登山者駐車場 8:15～東尾根取付き 8:18～林道
9:40～東の宮 10:30～猿投山山頂 10:55～林道
12:05～武田道合流 12:45～駐車場 14:10

参加者(4名)

CL 久野 輝美 会計：島川 桂子 塚原 恵美子
五藤 健一

(参加者の感想)

・猿投山は沢山のルートが、あって面白いとよく聞きます。リーダーからもゲーム感覚でルートを歩くと面白いと言われる山の楽しみかたのヒントを頂きました。今回の山行では、道迷いを防ぐための地形図、コンパス、GPS機器を使いこなしていくポイントを再認識出来ました。地形図から等高線の間隔幅、尾根の様子、人工物確認など地図から読み取れるポイントなどを把握する地図読み。また、迷いそうなポイントで、GPS

機器にて現地確認、実際の地形確認、コンパスで方位角を確認して進む、ナビゲーションについて学びました。

(塚原 恵美子)

・いつも人がたくさんのイメージのある愛知県で人気の猿投山。そんな猿投山でほとんど人に会わない静かな尾根歩きのルートをご堪能させていただきました。詳しい地図読み、歩き方、登山に対する姿勢、リスクマネジメントいろいろ勉強させていただきました。「とにかく安全に」をまず念頭において登山に取り組みたいと思います。(島川 桂子)



・猿投山の新しい魅力を発見できた山行でした。ルートファインディングは継続的な訓練の必要性があると思いました。(五島 健一)

<リーダーコメント>

人気の猿投山ですが人にほとんど会わない尾根を道標や他の登山者に惑わされることなく、自分でGPS、地図、コンパスを使って自分たちの判断でルートを確認していくという山行を経験してもらいました。参加者それぞれの今までの登山へのかかわり方と経験の深さによって得られたものが違うかもしれません。ナビゲーション技術はリスクマネージメントの大切な基礎技術です。自立した登山者となるため深めていってほしいと思います。

3月16日(土)☆☆

山域:瀬田・三雲 山名:金勝(こんぜ)アルプス 鶏冠山(491m)・竜王山(605m)

(往路)ジャパンレンタカー名古屋駅前北店 6:40
→名古屋西 IC→草津田上 IC→一丈野駐車場 8:25
(復路)一丈野駐車場 15:18→ほたるの湯
16:00/17:04→栗東 IC→名同町 IC 18:58→名古屋前 19:13

コースと所要時間

一丈野駐車場 8:45～落ヶ滝 9:21～鶏冠山・落ヶ滝分岐 10:04～鶏冠山 10:25～天狗岩・昼食

11:50/12:23～白石峰 12:40～竜王山 13:00～白石峰 13:20～狛坂鷹崖 13:54～桐生辻分岐 14:09～逆さ観音 14:50～駐車場 15:05

行動時間 6時間20分

参加者(10名)

AD 田中 進 CL 川崎 禎明 SL 木村 篤
報告:中村慎吾 会計:芝山美智子 記録:加藤 恵美 高橋 弘美 伊藤 めぐみ 中野 徳子 島川 桂子



(参加者の感想)

・天候もよく登山者が多く途中何度か登山道渋滞がありましたが、歩きがよいある奇石を見ながら景観も良いい山でした。適切な箇所でのコンパスを使った地図読みのナビと先頭の木村さんのメンバーを気遣う適切なペースでとても歩きやすく楽しくかつ安全な登山ができました。

(島川 桂子)

・3月とは思えないような温かい日差しの中、ジャングルみたいなシダ、渡渉、滝、アップダウンのある道、そしてたくさんの岩と色々な顔を見せてくれたルートでした。天候の良いこともあり大渋滞の登山道にはびっくりし、人気の山なんだと再認識しました。先月登った近江富士の眺望やバイクオーレンやショウジョウバカマも愛でることもでき充実した山行となりました。

(高橋 弘美)



・皆さま、お疲れさまでした。岩場、渡渉、滝などなどバラエティーに富んだコースでしたが、天気や登山道の状態も良く、また皆さん危ないと思われる箇所は慎重に歩いていただいたので、怪我、事故等なく全員で下山でき ホットー安心でした。もちろん山は楽しいのが一番ですが、怪我、事故等のない安全な行動あつてのものだと思いますので、これからも安全には十分留意いただき楽しい山行をしていきましょう。（木村 篤）
<リーダーコメント>

10名のパーティだったので2組に分けて行動しようと思って様子を見ていましたが、足並みも揃っていたこと、すれ違いもないので10名で行動しました。天気もよかったので個人より、パーティ山行の方がたくさん来ており思わぬ渋滞が何度かありましたが、かえって休憩をとることができよかったです。ガスが少しかかっていた琵琶湖はあまりはっきり見えませんでした。楽しく登ることができました。名古屋近辺にも湖南アルプス、湖西アルプス、各務ヶ原アルプス、少し足延せば沼津アルプス、播磨アルプスなど小さいけど楽しいアルプスがありますので機会があればチャレンジすると楽しいと思います。しかし、事前に準備しリスク、危険箇所、行動時間を見積るよう心掛けてください。

.....

3月30日(土)☆☆

山城：奥三河新城 山名：上臈岩(430m)百畳岩
(往路)日本特殊陶業会館南側道路 6:25→東別院IC→新城IC→モリトピア愛知P7:47
(帰路)モリトピア愛知P15:20→鳳来ゆ～ゆ～アリーナ 15:30/16:40→新城IC17:00→大高IC17:47→金山 18:15

コースと所要時間

モリトピア愛知出発 8:10～シャクナゲ尾根取付 8:30～東尾根分岐 9:15～471P9:40～東尾根展望台 10:10～上臈岩方面分岐 10:40～上臈岩 11:30～中上臈岩 11:50/12:30～百畳岩方面分岐 13:10～シュートン沢栈橋 13:45～モリトピア愛知到着 15:10
所要時間 7時間



参加者(7名)

CL池戸 美恵 SL川崎 禎明 会計:塚原 恵美子
中村 慎吾 五島 健一 加藤 恵美 杉浦 充代
(参加者の感想)

・ルートでは、9箇所のポイントがあったのですが、見落とししたり、迷いました。ピークの数や分岐を見落とさないように歩いたつもりでしたが、歩く事に夢中になり周りの様子を確認する事ができませんでした。暑いくらい良い天気、上臈岩、中上臈岩からの眺めは最高で感激しました。百畳岩の大きさにも驚きました。暑かったので、登り返しはキツかったが、変化のある楽しいコースでした。(加藤 恵美)

・上臈岩、中の上臈からの眺めが素晴らしく百畳岩の大きさにも驚きました。あの大きな岩の上を歩いていくのはとても楽しかったです。先頭を歩いた時、事前にCLから先頭に立つ人は早くなりがちなので注意と聞いていたのに何度も速く歩いてしまいグループでの先頭歩行が難しかったです。またコンパスを使った地図読みでも目で見た形で違った場所を特定してしまい、思い込みが強いとコンパスの角度まで自分で操作してしまいがち危険があることもわかりました。とても勉強になりました。(杉浦 充代)



・リーダーの指示のもとチェックポイントを確認しながら交代で歩行をしました。岩、鎖場もありバリエーションにとんだ山で、上臈岩からの景色もすばらしく春を感じる山行でした。参加者の皆さんに、事前に地図を読み込んでおくことの重要性が、伝わったと感じました。山座同定ができることは、逆にランドマークの山や鉄塔など2か所位置がわかっているならばその場所から自分の現在位置を確認することができます。応用して自分の位置確認にも利用しましょう。個人山行ではなかなか実行しないことを言葉や行動で教えていただけると有意義な山行でした。(川崎 禎明)

<リーダーコメント>

今回は事前に地図に尾根線、谷線を入れてくださいとお願いしました。また行き車の車の中では、ピークやコルの見つけ方を確認しました。基本ではありますが、慣れていないとできないことです。また、このような作業は地形を大まかに掴むことができ、登山前の大事な準備の一つとなります。事前に送りました地形図は 12500/1 のサイズなので、地形はわかりますが、遠くに見えるあの山は？というように山座同定するときには、もう一回り大きく 25000/1 や 50000/1 の地形図を用意すると思います。低山ほど道迷いしやすいです。ピーク、コル、方向、時間、距離などさまざまなヒントで、現在地を特定してください。地図に現れないピーク、コルなどの落とし穴もあります。ある程度自分で予測してからスマホをみて、答え合わせをしてください。鎖のある岩場では、鎖をしっかりと掴み、足元をよく見て、次どこに足を置くのかを決めて、三点支持で一步一步確実に行って下さい。

3月31日(日)☆

山城：瀬戸 山名：物見山

(往路) 東山公園 7:30→海上の森駐車場 8:05

(復路) 駐車場 17:15→東山公園 18:00

コースと所要時間

海上の森駐車場 8:50～四つ沢 9:07～三角点 9:20～五叉路 9:50～分岐 11:13～物見山 11:30/12:00 昼食→三条峠 13:15～鉄塔 14:16～林道 15:55～里山サテライト 16:40～海上の森 17:00 所要時間 8時間 10分

参加者 (7名)

CL 金谷 正起 SL 奥野 明美 AD 服田 康宏 杉浦 いずみ 花田 彰紀 山田 誠一 神戸 志摩



(参加者の感想)

・支部友最後ということで、今まで一度も参加し

たことのなかった物見山の読図山行に参加しました。事前にいただいたドリルをこなし、地図を準備し、尾根線・谷線を書き込む、方角、ルート時間の確認などを机上登山でしておりました。進行方向の角度は、自宅で測っていましたが、現地ですと微妙に違います。これは地図が平行になってないことや、地図に折り返しが付いている、安定した机上でやっていないことなどによる差だと思いました。また、コースタイムも、山行中に「ここから次のポイントまで何分？」と質問されても、いざ現地で地図を見て回答をすると、予習したときの時間と異なります。冷静に計算すれば、回答も出るはずですが、いざとなると答えられないので、距離や時間の感覚は、経験を積んで養いたいと思いました。約3年間、支部友会員大変お世話になりました。いろいろと学ばせていただき経験もでき、貴重な時間を過ごすことができました。(神戸 志摩)

・物見山の地図読み山行に参加してきました。当日は、登山道に沿って走行し、分岐点で、地図とコンパスを使って、進む方向を判断するレベルを想定していた。しかし、地図とコンパスから進むべき方向を判断するだけでなく、登山道を使わずに、地図と周辺の状況から尾根や谷を判断して、走行しやすい最適なルートを見つけ、現在地を判断するといった、とても高度な内容だった。地図読みになれると、等高線やピークの個数から、走行ルートの斜度や現在地が予測できるようになるとのことだったので、これからは等高線を意識しながら山行に参加し、地図読みの経験値を養っていかれたらと思う。(山田 誠一)

・物見山周辺は地形が変化に富んでおり、読図の練習になりました。忘れていたことがたくさんあったため、日々の取り組みの大切さを痛感しました。幸い好天に恵まれたこともあり、心地よい汗を流しながらの快適な山行でした。これからも読図のやり方を忘れず、安全で快適な山行を心がけていきたいと思っています。皆様ありがとうございます。(花田 彰紀)

<リーダーコメント>

山岳遭難の一番は道迷いです。防ぐには事前に地図を読み込み登山中は地図をこまめに開いて現在地を確認することです。特に低山は脇道も多く気を抜くと思わぬ道迷いをしますが得ることです。問題は間違いに気がつかずそのまま進むことです。この山城は尾根と谷が入り乱れて解りにくい地形でしたから歩きながら現在地を把握するのは難しかったと思います。参加者の皆さんはコンパスも使いこなして大きなミスはありませんでした。道無きルートの取り方も適切でし

た。今後は自身を持って藪漕ぎ覚悟で未知のルート開拓に挑戦して下さい。

.....

4月6日(土) ☆ 山城：渥美半島

山名：雨乞山(233m) 大山(328m)

(往路) 新豊橋駅 8:30→三河田原駅 9:05→豊鉄バス保見行 9:30→石神バス停 9:54

(復路) 石神バス停 15:15→三河田原駅 15:45→新豊橋駅 16:37

コースと所要時間

登山口 10:30～雨乞山 11:20～物見山・昼食 12:00/12:30～栴(なぐさ)峠 13:28～なぐさシデコブシ自生地 13:30～伊川津シデコブシ群生地 13:50～石神バス停 15:15

歩行時間 4時間30分

参加者(5名) CL 田中 進 島田逸子

山田 卓 浦野 恵美子 竹本 美香



(参加者の感想)

・昨年も同じ時期に雨乞山、大山縦走しました。今回はメンバーのコンディションを考慮し、リーダーの的確な判断でエスケープルートを選択しました。下山した場所にはシデコブシの群生地があり(昨年から個人的に気になっていた)満開の花を鑑賞する事が出来ました。副産物の'いたどり'も調理方法を教えてもらい、胡麻油で炒めたら美味!程よく酸味があり、シャキシャキの歯ざわり、春の渥美半島をいただきました。

(竹本 美香)

・膝の痛みが回復しつつあるので、久しぶりの山行に緊張感とワクワク感に溢れていました。ミツバツツジの咲き誇る登山道を先頭で歩き、自分のペースを保たなければと思いながらも、つつい早足になってしまった。結果物見山で昼食後、コース変更で下山。グループ登山参加は万全な体調が必然と悟りました。(浦野 恵美子)

・天気に恵まれ、暑過ぎず寒過ぎずの丁度良い気候での山登りになりました。思ったよりも急登で、所々に岩もあり雨乞山、物見山とも展望が良い山

でした。シデコブシを知らなかったのが、見られて良かったです。反省点としては、歩くペースをもう少し考えて歩けば良かったかなと思いました。(山田 卓)

<リーダーコメント>

三河湾、江比間海岸脇の石神バス停は標高4メートルです。キャベツ畑の中を伊川津揚水場(農業用ため池)迄25分で登山口でした。すぐ急登ですが満開のピンク色の三つ葉つつじとウバメガシの林の中、鶯の鳴き声を聞きながらすぐに雨乞山です。天候は薄曇り頂上から三河湾のアサリの養殖いかだがたくさん並ぶ眺めは見事です。今回浦野さんが昔痛めた膝が完治していなく、大山までのコースを止め、栴(なぐさ)峠から下山しました。麓には県の天然記念物シデコブシの自生地、更に伊川津の見事な群生地を見学しました。帰りはキャベツ畑の収穫風景や取り残されたブロッコリーの黄色の花を見ながら、春の景色を満喫した山行となりました。来年は大山まで登り太平洋岸の伊良湖岬の恋路ヶ浜や神島を眺める山行を皆さん希望されていました。

.....

4月7日(日) ☆☆

山城：各務原市 山名：城山(265m)

・明王山(380m) 八木山(296m)

(往路) 名鉄 金山 7:26→犬山 7:57→羽場 8:18

(復路) JR 坂祝 16:34→名鉄新鵜沼 15:19→名古屋 15:55

コースと所要時間

愛宕山登山口 8:39～愛宕山 9:18～八木山 10:01～北尾根登山口 11:00～自然遺産の森 11:11/11:46 ランチ～金毘羅山登山口 12:00～金毘羅山 12:40/13:00～城山 13:54～登山口 14:26～坂祝 14:45 歩行時間 6時間

参加者(8名)

CL 磯部 隆 SL 中島 美枝 芝山 美智子
鈴木 良明 高橋 弘美 古野 敏彦 岡 直人
島川 桂子



(参加者の感想)

・低山ながらもアップダウンが続き、1月ぶりの登山の身としては、結構ハードな登山となりました。登山道は整備されていましたが、途中道迷いのポイントもあり、要所での地図確認、滑りやすい下山時での注意等、指導もあり、全員無事下山できたのは良かったと思います。

(古野 敏彦)

・今年は例年より桜の開花が遅く、ありがたくも今回の山行は満開の桜を愛でることができました。他にミツバツツジ、ヒカゲツツジ、イワカガミも！アップダウンのある道をすすみ6座のピークを踏み、御嶽山や木曾川の流れ、山桜と緑のコラボレーションなどなど、いい汗をかきながらのよき山行が出来ました。(高橋 弘美)

・今回は久しぶりの支部友山行であり、山の楽しさを満喫することができた。主だったピークや昼食時には充分な休憩時間があり、余裕をもって準備することができた。メンバー同士のコミュニケーションも気持ちがよかった。各務野自然遺産の森では、桜が咲き誇る中での昼食だった。気候も暑すぎることなく、金毘羅山への登りは汗ばんだが、山頂での涼風が気持ちよかった。(鈴木 良明)

・最近ちょっと凝っている電車登山。地図を見ながら、どの駅からどう登ってどこに降りて、駅は？私の希望にぴったりの山行でした。6座踏破なので、アップダウンはきつく感じましたが、花や城そして山頂からの素晴らしい景色に元気を貰いました。先頭を歩く時の時間配分、要所での地図確認などたくさん学ばせていただきました。(芝山 美智子)

・雨予報が一転真っ青な青空に。幾度とアップダウンを経てなかなか歩きごたえのある山行でしたが桜並木・イワカガミ・ヒカゲツツジのお花も見れ危険箇所もなく楽しく1日を過ごせました。(島川 桂子)

・心配していた天気も良い方へ変わり汗ばむほどの天気になりました。持参した水分を全て飲み干してしまい、これからの暑さ対策の必要を感じました。この山行1日限りのチームですが地図読みの苦手な人に教えたり危険箇所では声を掛け合ったりと素晴らしいチームワークでした。どなたも先頭を歩くとスピードが早くなってしまいが気になった点です。いつもより少しゆっくり歩くを心掛けるといいと思います。(中島 美枝)
<リーダーコメント>

歩行時間は、実質ほぼ6時間であり、距離もあり、アップダウンもある、低山ながら、味のある、小気味良いルートであった。足並みの揃っていた皆さんが、終着地の坂祝駅に着いた時の表情から、

楽しみながら歩き切った満足感のようなオーラが出ているのが感じられ、CLとしても、ホットした次第。実際、登山入口の、八木三山は、標高が2百メートル台の山とは、とても思えない位、しっかりした、しかも楽しめる山であり、山は、標高ばかりがすべてではない、と感じさせられるような山であった。また、今回の山は、登山ルートが、いっぱいあり、登山口を見つけることが、課題でもあった。この力をつけないと、いくら体力に任せて歩けても、高山では、ヒヤッとすることが多々ある。自分も、そんな苦い経験は、いくつもある。

4月13日(土) ☆

山域：京都東山 山名：大文字山(465 m)

(往路) JR 名古屋駅 7:00→山科 9:07→京都地下鉄東西線山科 9:21→蹴上 9:27

(復路) 蹴上 14:14→JR 山科 16:36→米原 17:25→名古屋 18:42

コースと所要時間

蹴上 9:35～日向大神宮 10:05～大日山付近 10:35～四つ辻 11:23～大文字山 11:32/12:05～火床 12:26～東山登山口 13:03～哲学の道 13:19～南禅寺 13:30～蹴上 14:06

参加者 (6名)

CL 村瀬恭平 島川 桂子 加藤 恵美 中野徳子
清水ゆかり 伊藤めぐみ



(参加者の感想)

・京都トレールのルートは、チェック場所に表示があるので、道迷いしないようになっていましたが、表示が無いと解りづらい場所もありました。低山は注意が必要だと実感しました。ルートには、いろいろな花が咲いており楽しめました。暑いくらい良い天気で、大文字山の頂上からは、大阪のビル群なども見えるほど眺望が良く、気分が良かったです。(加藤 恵美)

・大文字山頂は大勢の人が憩い人気のほどが窺え、特に火床からは京都の街がすぐ近くに見え、急傾斜と相まって迫力満点でした。下山後に寄った南

禅寺は初めてでしたが大きくて立派な三門に驚き、由来を読んで納得しました。インクラインや哲学の小径では、桜の花筏と相まって春爛漫のうらかな休日過ごすことができ、京都一周トレイルの続きを歩いてみたいと思いました。

(中野 徳子)



・大文字山の火床に大変感動しました。リーダーから事前に注意があった火床からの下りは大変急な階段でよそ見しないよう気を抜かず無事降りきれました。蹴上インクラインの桜は終盤でしたが、京都らしい風景も見て京の春を堪能した大満足の京都電車山行でした。(島川 桂子)

<リーダーコメント>

天候にも恵まれ、汗ばむ程の気温の中春の名残を楽しみました。桜吹雪の哲学の道もこの時期ならではと感じました。参加者の足並みもよろしく、途中の間違えやすい分岐でも全員で地図とコース番号の標識の確認をスムーズに確認しておりました。

4月13日(土) ☆☆

山城：奥三河 山名：湯谷富士 (406m)

(往路) 金山 7:02→豊橋 7:57→湯谷温泉 9:38

(復路) 湯谷温泉 16:12→豊橋 17:16→金山 18:23

コースと所要時間

湯谷温泉 9:50～湯谷富士取付 10:15～湯谷富士 11:20～サイコロ岩 11:30/12:55 岩稜体験・昼食～湯谷富士山頂分岐 13:00～鳳来ゆーゆーありな 14:10/15:50 湯谷温泉 16:00

所要時間 4時間 20分

参加者 (9名) CL 林 康太郎 SL 林 須美子
佐橋 章嘉 五島 健一 花田 彰紀 大場 奈緒
山田 誠一 鈴木 良明 花田 玲子

(参加者の感想)

・高低差はないものの、登りは急登、山道は荒れ気味でややハード。サイコロ岩ではリーダー指導で岩登りを体験でき楽しめました。(五島 健一)

・YAMAPや登山ガイドに載っていない湯谷富士で情報が少ない状態での山行でした。マイナーな山だけに登山口も地図を頼りにルートを探しな

がら登りました。標高差は、300mと少ないが登りはじめから急登が続き、激登りでした。メインのサイコロ岩への10メートル程度の岩壁は、リーダーにロープを張ってもらい、SLにもフォローいただきルートや登り方を教えていただき、3点支持で一人ずつ登頂すると拍手が起きました。山でのロープの登りと下りの使い方や便利さを体験でき、新しい楽しみを発見できた新鮮で楽しい山行でした。(佐橋 章嘉)

・はじめての岩稜体験を楽しみに参加させていただきました。麓から見る湯谷富士は絵に描いたように整った三角の山容で、更にはわくわくが増しながらの入山でした。いざ登り始めると、急登、藪…目の前のことに必死になって登っているとあっという間に山頂に到着しました。岩稜体験では、ロープを張ってもらい簡易ハーネスと繋ぎ登ったおかげで、安心感があり楽しんで体験することができました。(大場 奈緒)



・ルートファイ、岩登り体験に惹かれて申し込めました。湯谷富士はヤママップにも地図が無く、ヤマレコも使いこなせない私はペーパー地図が便りでした。計画の登山口は伐採してあり、前を歩く方の声で分かってしまいましたが、登山中は時々いくつも選択肢が見え、感覚ではコースアウトに気が付くのはむつかしいと感じました。湯谷富士は頂上までキレイな三角形で、多少のコースアウトも登れる道があれば頂上に着くとのイメージも大切と感じました。岩登りは楽しく、何度でもやりたくなりました。今後安全に岩登れる技術も身に着けたいです。ありがとうございます。(花田 玲子)

・踏み跡の薄い道に急登、岩稜と、個人ではハードが高くて手の出しにくい山行を経験させていただきました。ハラハラとワクワクが同居しながら、皆さんと色々とお話ししながらの山歩きはとても楽しかったです。地形図やコン

パス、高度計といった道具も使いこなせるよう、引き続き精進していきたいと思います。

(花田 彰紀)

<リーダーコメント>

山の魅力をコンパクトにまとめた山行いかがでしたか。皆さん岩登りの経験が浅くて意外でした。もう少し長い時間体験できればよかったですね。登山には色々なジャンルがあります。一生涯の趣味となるように早く自身が本当に求めているジャンルを見つけて下さい。たくさんのご参加ありがとうございました

.....

4月20日(土) ☆☆

山城：木曾谷・木曾山地 山名：風越山(1,699m)

(往路) 金山 6:50→中津川 IC7:50→上松町萩原
→風越山登山口 P 9:05

(復路) 駐車場 14:30→入浴 16:00→中津川 IC
16:50→金山 18:00

コースと所要時間

鷹鳥屋登山口 9:30～カヤト分岐 10:50～風越山
11:30～展望台 11:40/12:00～風越山 12:00～カ
ヤト分岐 13:10～オオマキ 13:50～登山口 14:20

所要時間 4時間 50分

参加者 (4名)

CL 高松 信治 SL 会計：高橋 弘美 気象：中村
慎吾 記録：五島 健一



(参加者の感想)

・バイカオウレンと中央アルプスの姿を楽しみに参加しました。見事にその2つ共が叶った山行となりました。登りは、きつい道ですが御嶽山を望める道、途中の避難小屋、展望台から見える中央アルプスそして可憐なバイカオウレンの群生と楽しみどころ満載でした。気象、歩き方、地図の見方、山行中はもとより往路復路に CL から教えて頂いた遭難対策のお話は大変勉強になりました。(高橋 弘美)

・登山口までの車中で、皆がそれぞれで予め検討してきた山頂の天気予想を発表しました。どのような情報を元にしたか、どのような考えで天気

を予想したかなどを話し合い、計画時や山行中の天気の重要性についても確認できました。登山口で地図とコンパスによって、目指すべき方向を確認する方法を教わりました。



登山口に立つと緊張と興奮で何かと慌てがちなので、まず目指す頂を確認することで、落ち着いてスタートすることができました。往路の急登はかなりきつかったのですが、高度を上げるにつれ心地よい風が吹いてくれたので、最近流行りのプリマロフトのベースレイヤーを着ていても直ぐに乾いてくれてほとんど汗を感じることはありませんでした。山頂奥の展望地では辺り一面に可憐に咲くバイカオウレンにびっくりし、これだけで登ってきた甲斐を感じました。目の前に聳え立つ中央アルプスの名峰達を山座同定で確認する方法を教えていただき、昔自分が登った山を違った角度から望むことができ、また違った登山の楽しみ方を堪能できました。(中村 慎吾)

<リーダーコメント>

この山行は昨年バイカオウレンが見事であったので、今年も同時期に再度計画したものです。山頂奥の展望台では昨年よりさらに多くのバイカオウレンが咲き誇り感動しました。カヤト付近からは御嶽山をはじめ木曾谷の雄大な眺望が、山頂奥の展望台からは三ノ沢岳、木曾駒ヶ岳等の中央アルプスの峰が望めるなど楽しみの多い山です。登山口からカヤトの間は急斜面がつづき、登りも下りもベースの維持とスリップへの注意が欠かせません。また、登山口に3台程度しか駐車できないためヒヤヒヤするのですが、今年は1番乗り。良い山なのに来訪者が少なく、昨年同様、静かな山行が楽しめました。今回から気象担当を設け、山頂では参加者全員でお天気当てゲームを行うようにしました。参加者からは山の天気に関する質問も活発に出されお陰様で大変有意義な山行になりました。

.....

5月11日(土) ☆

山城：飛騨木曾川公園 山名：継鹿尾山(272m)・
鳩吹山(313m)

(往路) 名鉄犬山遊園で集合→不老公園駐車場
(復路) 不老公園駐車場→名鉄犬山遊園解散

コースと所要時間

不老公園 8:15～大平登山口 8:20～大平山 9:05～
西山 10:30～鳩吹山 11:40～西山休憩舎 12:45～
石原登山口 13:45～継鹿尾山東屋 14:30～継鹿尾
観音/寂光院 15:25～不老公園 15:45

歩行時間 6時間 25分

参加者 (4名)

CL 村瀬 恭平 山田 卓 塚原 恵美子 神田 昌彦



(参加者の感想)

・予想した通り気温が上昇し、水をたくさん飲みました。ペットボトルを1本多めに持って行きましたが丁度良かったです。前半はペースを抑えて歩きました。後半は少しだけペースを上げましたが、体調不良のメンバーが居たので抑えめに歩きました。階段が多かったですが、階段をパスして歩いてはイケナイというアドバイスが有り、地道に全ての階段を歩きました。降りの滑りやすい箇所も落ち着いて歩くことが出来たと思います。

(山田 卓)

・久しぶりの快晴の山行で、日中は暑いながらも時々さわやかな風吹き、新緑と鶯の鳴き声を聞きながら気持ちもさわやかになる山行でした。しかし、実際の行程は四山を登り下り、小ピークもいくつもあり、段差の高い階段、岩場ありとバラエティーにとんだルートでした。夏山山行の練習と思って取り組む事などアドバイスを頂きました。きついなぁと 思った頃に素晴らしい景色(犬山市内、御嶽山、乗鞍岳など)を眺め、気持ちと身体を整え、無事に下山することができました。今回の山行は、暑さに慣れることと、登り、下りの連続がよい訓練となりました。(塚原 恵美子)

<リーダーコメント>

天候に恵まれ、時々爽やかな風に吹かれながら大平山→両見山(西山)→鳩吹山→継鹿尾山→寂光院の周回を歩き、楽しい1日を過ごせた事を参加者の皆さんに感謝します。この時期としては多少気温が高かったせいか、後半はペースが落ちました。今後の、糧となる問題点を見つけ、夏山の

山行に活かせて頂ければ幸いです。

5月11日(土) ☆☆

山城：奥三河 山名：岩古谷山 (808m)

(往路) 金山発 6:50→新城 IC→和市登山者駐車場
8:50(復路) 和市登山者駐車場 16:40→道の駅どんぐりの里いなぶ 17:10/18:10→名古屋駅着 19:20

コースと所要時間

和市登山者駐車場 9:00～堤石峠 9:35～岩古谷山
10:17～御殿岩 12:12～びわくぼ峠 12:45/13:00
～鞍掛山 13:20～塩津登山口 14:48～和市登山者駐車場 16:10
所要時間 7時間 10分



参加者 (8名)

CL 林 康太郎 SL 池戸 美恵 五島 健一

記録・会計：花田 玲子 花田 彰紀 古野 敏彦
杉浦 充代 中野 徳子

<リーダーコメント>

東海自然歩道3大難所の一つ「岩古谷山」でプチ岩縦走体験、細かいアップダウンが続く長距離山稜をこまめに水分・行動食を取りながらゆっくり縦走体験をしていただきました。天気も良く、景色も「三瀬明神岳」を筆頭にたくさん眺められてよかったですね。皆さん健脚で、予定より早く行動ができ、昼食休憩も取れました反省点として、奥三河の蛭情報の認識が無く、皆さんに事前周知できなかった。びわくぼ峠からの下山の際、上部急傾斜部分でルートを誤り正式ルート復帰の際少し苦労したこと、あの場面では、万一を考えロープを使ったほうがよかったと反省しています。



5月18日(土) ☆

山域:名張市 山名:赤目48滝・長坂山(585m)
(往路)金山6:50→東名阪・上野IC8:40→赤目48滝バス停P9:10(復路)赤目48滝バス停P15:00→山水園(入浴)15:10/15:50→東名阪・関IC→金山18:00

コースと所要時間 バス停P9:20~サンショウウオセンター9:30~百畳岩10:40~岩窟滝(昼食)11:30/12:15~百畳岩・登山口12:40~林道13:40~長坂山14:15~登山口14:40~バス停15:00
所要時間 5時間30分

参加者(5名)

CL 田中 進 SL 川崎 禎明 会計:島田 逸子
記録:五島 健一 山田 卓



(参加者の感想)

・良い天気の中、快適に登れました。水を多めに用意していたので足りなくなる心配が無く、余裕を持って歩けました。赤目四十八滝の水がキレイだった事。長坂山の前半は思ったより急登でした。登山道は標識が多く歩きやすかったと思います。

(山田 卓)

・昨年は雨天で長坂山は中止となり、一年ぶりの山行となりました。昨年と比べ天気に恵まれたので観光客も多く、観光モードで歩きました。しかし、分岐からは一気に200mを登る急登となり気持ちの油断に繋がります。緊張感をもって山行出来ました。

(川崎 禎明)



<リーダーコメント>

サンショウウオセンターで入山料1000円を払い、天然記念物の山椒魚をゆっくり見学してからスタート。快晴の日曜日で土産物屋も多く、外国人が目立つ観光客一杯の国定公園の滝散策。最終の巖窟滝まで大小48の滝を巡る3.3キロのコースをカジカカエルの鳴き声を聴きながらの涼しいハイキング気分でした。百畳岩まで戻り長坂山登山口より急登40分、新緑のイヌブナ、リョウブ、モミ、イロハモミジの樹林帯を抜け、尾根からは遠く町を見下ろしながら快調でした。途中で林道の分岐迄下り、登り返しには全員苦勞して頂上に着きました。麓の赤目温泉湯本山水園でゆっくり汗を流しました。

5月26日(日) ☆☆

山域:福井県 山名:荒島岳(1,523m)
(往路)金山6:30→白鳥IC→勝原登山口駐車場8:50(復路)登山口駐車場18:00→白鳥IC→関SA→名古屋高速→金山21:20

コースと所要時間

勝原コース登山口9:15~深谷ノ頭11:45~シャクナゲ平12:20/12:50~前荒島岳13:30~荒島岳山頂到着13:54/14:25~シャクナゲ平15:15~深谷ノ頭15:50~駐車場~17:25 所要時間6時間56分

参加者(7名)

CL 近藤 政仁 SL 磯部 隆 記録 黒石 真弓

神戸 志摩 佐橋 章嘉 高橋 弘美 清水 ゆかり

(参加者感想)

・計画書通り、やはり標高差1200メートル越えはずっと続く急登は登りごたえがあり、下りは長かったです。頂上手前の『もちが壁』は、その名の通り、岩場で急登でしたが楽しめました。途中の花や鳥や新緑など見ながらグループで行くのは辛さも少なく楽しかったです。頂上から白山は隠れていましたが、大野市街の景色、午



前中途中の白山も見えたので満足です。途中先頭役を皆で交代し、後続メンバーを見ながらの歩きのペースの難しさも学びました。大体コー

スは分かったので次は冬の荒島岳に行ってみたいです。(佐橋 章嘉)

・登山口駐車場からいきなりの登りの連続、しゃくなげ平までも標高差 860m。ピークまで1200m覚悟はしていたもののかかなりきつい。色々なお花とブナの木の色、時折顔を出す白山や麓の町並みに励まされて登りました。ピーク前のもちがかべがロープ・鎖で難所と注意されましたが、その他も難所続きでした。ピークはあいにく雲が迫り 360 度の眺めも 70%位。下りも急降下とゴロゴロした歩きにくい道が長く続き下山後久しぶりの筋肉痛でした。ストックを使えば良かったかなと反省です。でもみなさんと和気あいあいと楽しく初めての福井の山を満喫することができました。(高橋 弘美)



・以前、個人的に計画の段階で歩行距離、時間、鎖場などがあり、経験不足の私ではちょっと難しいのではと諦めた荒島岳。今回、支部友山行で挑戦する事ができました。うわさ通り、登りごたえのある山で駐車場から山頂までずっと登り。それでも白山ベンチからは白山と別山を見る事ができ登山道の両側はコアジサイ、タニウツギ、ユキザサ、イワカガミ、ミヤマキンバイ、ウワミズザクラ、ミヤマシキミ、エンレイソウ、チゴユリ、オオカメノキと高山植物でいっぱい！沢山の高山植物に癒された一方で、山頂からは白山方面はグレーの雲に覆われて見る事ができませんでしたが、反対側の大野盆地と市街地が一望でき田畑のパッチワークがとても綺麗でした。(清水 ゆかり)

<リーダーコメント>

今回の荒島岳は北アルプスの前哨戦として計画。LINE-Gを作成し、登山届アプリ「コンパス」から登山届を提出。山行一週間前から天気予報(てるぼうず)を確認し、「曇り一時雨」で山行決行を判断しました。山行では長い登りの連続

と下りの連続を体験していただき、皆で先頭を交代しながら花や景色を楽しんで登り、皆で負担軽減することを体験してもらいました。ただし、グループ登山の先頭は後続者の動向を見ながら、スピード調整していただきましたが、若干乱れたことが残念でした。一日中雨に降られませんでした。山頂は曇り空で白山もみえず、地図とコンパスを使った山座同定もできませんでした。また、私は途中で右足の太ももがけいれんし、芍薬甘草湯を飲んでの遅れての歩行。連絡はLINE-Gを使った連絡になり、ご迷惑をおかけしました。熊被害多発の中、日本海側の荒島岳に登るので熊鈴着用、私は熊よけスプレー持参。

6月1日・2日(土・日) ☆

山域：中国山地中部 山名：伯耆大山 (1,709m)
(往路) ジャパンレンタカー名古屋駅前北店 7:30
→名古屋西 IC→新東名→中国自動車道→米子自動車道(溝口 IC) →弥山荘 14:50
(復路) 弥山荘 12:50→豪円湯院 12:50/14:00→溝口 IC→名古屋西 IC→ジャパレン名古屋前北店 20:30

コースと所要時間

弥山荘 6:00～夏山登山口 6:11～行者谷別れ 7:29
～六合目避難小屋 7:38～大山頂上 8:44～大山頂上避難小屋 9:24～六合目避難小屋 10:16～行者谷別れ 10:45～行者登山口 12:10～弥山荘 12:35
所要時間 6時間 35分

参加者 (7名)

CL 川崎 禎明 SL 木村 篤 AD 田中 進
会計：花田 玲子 報告：芝山 美智子 山田 卓
佐橋 章嘉



(参加者の感想)

・開山祭に合わせた大山山行は、初日のたいまつ行列に参加、1000人の行列は炎の河のようになり圧巻で貴重な経験でした。2日目の大山は、

朝からの悪天候で終日、ガスや小雨の中、幻想的なブナ林は楽しめました。天候を甘く見頂上は8度で寒くお湯を持っていかなかった反省点です。片道400kmの遠征でしたが1年に1度の夏山開き祭に参加でき充実した楽しい山行でした。(佐橋 章嘉)



・大山山行で初日のたいまつ行列に参加しました。たいまつが炎が河のようになって参道を流れてくる様子は感動的でした。2日目の大山登山は久々のカッパを着てのスタート。山頂神事に参加せず、行列谷コースを下山したところに、神事に出られた町長さん一行が神事に使った笹をもって下りて来られた。その笹に触れながら、一緒に記念写真を撮ったのも良い思い出になりました。(芝山美智子)



<リーダーコメント>

私にとっても初めての開山祭の参加で松明列を楽しみにしていました。前夜祭は1000人程集まり炎の河がとても幻想的でした。山行中は晴れ間がでず少し肌寒い山行となりました。雨天にもかかわらず登山者は多くすれ違うのに相当な時間がかかりました。今回は、道がしっかりしており、登山者も多いので道迷いはしませんが、カッパを着て歩くとどうしても左右を振り向くことが減り、視界も少ないのでルートを外れることにもつながります。ポイントごとに自分の位置を確認しておくことが重要かと思いました。また、機会があればご一緒いたしましょう。

.....

令和6年10月～12月の山行計画!

<メール・携帯はSMSで山行リーダーにお申込み下さい。>!

- ・申し込み開始は 山行日の3か月前から、優先は1ヶ月その後支部員も申し込み可、月に原則2山行までとします。
- ・山行日・山名・会員番号・氏名・住所・電話(携帯電話)・生年月日・血液型・加入保険名・緊急連絡先(その関係)

☆山行グレード

- ☆ 1日の累計標高差(登り) 600m以内、歩行時間4時間程度の山
- ☆☆ 1日の累計標高差(登り) 1,200m以内、歩行時間6時間程度の山
- ☆☆☆ 1日の累計標高差(登り) 1,200m超過、歩行時間6時間超過の山

山行リーダー 連絡先

尾上 昇	onoe@onoe.co.jp	090-1741-4926
金谷 正起	kanaya.masaki@rouge.plala.or.jp	090-9931-3600
榊 将美	m.sakaki@minds-consulting.jp	090-7237-4410
松本 陽子	yo-kom@nifty.com	090-7859-4031
田中 進	t-susumu@peace.ocn.ne.jp	090-9191-8666
磯部 隆	takass@yk.commufa.jp	090-9180-7245
高松 信治	takama2nobu3@yk.commufa.jp	090-3156-5268
今津 英一朗	imazu.eiitirou@maroon.plala.or.jp	090-2616-7549
村瀬 恭平	hoshizakari@docomo.ne.jp	090-4186-9876
近藤 政仁	vft55ud55@gmail.com	090-2183-8125
倉橋 智司	ilyt6by8@qc.commufa.jp	090-8673-7180
池戸 美恵	noboruonna@icloud.com	090-1294-0415
川崎 禎明	y.kawa715@gmail.com	090-2131-7695
久野 輝美	kuno4895@hotmail.com	090-7575-4521
林 康太郎	koutaropippi@gmail.com	090-2949-0544

10月12日(土)☆ 募集開始7月12日
山域:南アルプス南部 山名:**熊伏山(1,654m)**

注:高塚山から変更です

ルート:青崩峠登山口~青崩峠~青崩の頭~観音山
分岐~熊伏山~(往時戻る)~青崩山登山口
歩行時間:約5時間

集合:日本特殊陶業市民会館南側道路

時間:午前7:00 交通:自家用車

参加費:3,500円 募集人員:3名

リーダー:**林康太郎** 雨天中止

ポイント:青崩トンネル開通前の秘境を訪ねる

10月14日(月・祝)☆☆ 募集開始7月14日
山域:鈴鹿南部 山名:**錫杖ヶ岳(676m)**

ルート:加太~柚之木峠~錫杖ヶ岳~柚子木峠~加太
歩行時間:5時間

集合:JR名古屋駅中央改札口

時間:午前7:15 参加費:約3,000円

リーダー:**磯部 隆** 募集:5名 雨天:中止

ポイント:JRの駅から、静かで歩き易い山、頂上直下に、やや長めのクサリ場があります。

10月19日(土)☆ 募集開始7月19日

<2024年入会者歓迎山行・読図>

山域:三河高原 山名:**物見山(328m)**

ルート:海上の森~五叉路~物見山~赤猿峠~日本山岳会土地~海上の森 歩行時間:5時間

集合:名古屋市営地下鉄『東山公園』3番出口

時間:午前7:30 参加費:2,000円

募集人員:8名

リーダー:**金谷 正起** 雨天中止

ポイント:山を楽しむための地図読みの基礎を猿投山山麓の道を歩きながら学びます。

10月20日(日)☆ 募集開始7月20日

山域:越美山地 山名:**野坂岳(913m)**

ルート:登山口~トチノキ地藏~二ノ岳~野坂岳

往路を戻る 歩行時間:4時間50分

集合:金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間:午前7:00 交通:自家用車

参加費:約3,500円 募集:3名

リーダー:**今津 英一朗** 雨天:中止

ポイント:敦賀三山の一つ。早秋登山で展望を楽しむ。転倒に注意、行動時間に気をつける

10月23日(水)☆ 募集開始7月23日

山域:沼津アルプス 山名:**香貫山(191m)**

徳倉山(256m)

ルート:香貫山登山口~香貫山~横山~徳倉山~

藤井バス停 歩行時間:4時間50分

集合:ジャパンレンタカー名古屋駅前北店

時間:午前7:00 交通:レンタカー

参加費:約5,000円 募集:5名

リーダー:**川崎 禎明** 雨天:中止

ポイント:駿河湾を見下ろし富士山を愛でる

11月2日(土)☆ 募集開始8月2日

山域:奈良葛城山系 山名:**金剛山(1,125m)**

ルート:千早本道登山口~カトラ谷~頂上~ツツジ

才源流~登山口 歩行時間:約4時間30分

集合:金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間:午前7:00 交通:自家用車

参加費:交通費実費(約3,500円)

リーダー:**田中 進** 募集:4名 雨天:中止

ポイント:大阪と奈良の間にある日本二百名山

11月10日(日)☆☆ 募集開始8月10日

山域:伊那谷 山名:**大川入山(1,908m)**

ルート:治部坂峠駐車場~横岳~最低鞍部

~大川入山(往復)

歩行時間:5時間30分

集合:日本特殊陶業市民会館南側道路

時間:午前6:50 交通:自家用車

参加費:約3,500円

リーダー:**高松 信治** 募集:3名 雨天:中止

ポイント:晩秋の大川入山。ササ原の山頂から南信州の山々、中央アルプス南部や南アルプスを一望

11月16日(土)☆ 募集開始8月16日

山域:京都トトレール北山東部

山名:**龍王岳~鞍馬寺**

ルート:戸寺バス停~江文峠~薬王坂~竜王岳~鞍

馬寺~僧正ヶ谷不動堂~貴船神社+貴船バス停

歩行時間:約5時間30分

集合:金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間:午前6:30

交通:自家用車 参加費:約5,500円

リーダー:**村瀬 恭平** 募集:4名 雨天:中止

ポイント:苔生す緑と真紅の対比が美しい三千院や、額縁庭園と名高い宝泉院の紅葉は圧巻。

11月16日(土)☆ 募集開始8月16日

山域:湖西アルプス 山名:**座談山(309m)**

神石山(325m)

ルート:JR新所原駅~梅田親水公園~梅田峠~

嵩山~梅田峠~仏岩~ラクダ岩分岐~紙石山

~船形山~座談山~東山~JR二川駅

歩行時間:4時間50分

集合：新所原駅 8:00 集合
時間：午前 8:30 公共交通：
リーダー：今津 英一朗 募集：5名 雨天：中止
ポイント：道迷い注意、転倒注意 浜名湖を見下ろすコース

11月17日(日)☆☆ 募集開始 8月17日
山域：奥三河 山名：岩古谷山(822m)
ルート：和市登山口～堤石峠～岩古谷山～堤石峠～平山明神山～堤石峠～和市駐車場
歩行時間：5時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 7:00 交通：自家用車
参加費：5,000円 募集：3名
リーダー：近藤政仁 雨天：中止
ポイント：岩古谷山、平山明神山(三点支持)

11月23日(土)☆☆ 募集開始 8月23日
山域：西濃 山名：西台山(949m)・タンポ(1,066m)
ルート：のりこし峠～西台山～タンポ～(往時戻る)～のりこし峠 歩行時間：約7時間

集合：日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 7:00 交通：自家用車
参加費：3,000円 募集：3名
リーダー：林 康太郎 雨天：中止
ポイント：とある山岳会道迷い遭難現場 ルーフアイと実地検証

11月30日(土)☆ 募集開始 8月30日
山域：鈴鹿南部 山名：宮指路山(946m)
ルート：小岐須溪谷林道～大石橋(ヤケギ谷コース)～宮指路岳～犬返しの陰～小社峠～仙ヶ谷～大石橋～小岐須溪谷林道
歩行時間：約7時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 6時 40分 交通：自家用車
参加費：3,500円(実費) 募集：3名
リーダー：榎 将美 雨天：中止
ポイント：朝明ミーティング時ロープワーク講習受講者(経験者含む)に限ります。

12月7日(土)☆ 募集開始 9月7日
山域：恵那 山名：笠置山(1,128m)
ルート：田沢口登山口～記録小屋～姫栗林道出合～笠置山山頂～姫栗林道出合～記録小屋～田沢口登山口 歩行時間：5時間

集合：JR名古屋駅中央改札口
時間：午前 7:00 交通：JR&タクシー
参加費：約 4,500円 募集：5名

リーダー：磯部 隆 雨天：中止
ポイント：中央高速道を挟んで、恵那山と対峙するひととき見栄えのする山。

12月8日(日)☆ 募集開始 9月8日
山域：新城市 山名：五葉山(464m)
ルート：大原調整池駐車場～大原調整池(周回)～五葉山～大原調整池(周回)～大原調整池駐車場
歩行時間：5時間

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 7:00 出発 交通：自家用車
参加費：約 4,000円 募集：3名
リーダー：近藤政仁 雨天：中止
ポイント：五葉山から富士山を眺め登山納め。

12月15日(日)☆☆ 募集開始 9月15日
山域：鈴鹿山脈 山名：藤原岳(1,140m)
ルート：西藤原P～大貝戸休憩所～表登山道5合目～藤原山荘(昼食)～藤原岳～藤原山荘～表登山道5合目～大貝戸休憩所～西藤原P
歩行時間：6時間00分

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前：7:00 交通：自家用車
参加費：約 2,300円 募集：3名
リーダー：高松 信治 雨天：中止
ポイント：山頂部は雪景色?雪山シーズンの到来を感じながら冬枯れの山に登ります。

12月15日☆☆ 募集開始 9月10日
山域：鈴鹿山脈 山名：竜ヶ岳(1,099m)
ルート：宇賀溪～金山尾根～遠足尾根分岐～竜ヶ岳～遠足尾根分岐～宇賀溪
歩行時間：6時間10分

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間：午前 7:00 出発 交通：自家用車
参加費：約 3,000円 募集：3名
リーダー：今津 英一朗 雨天：中止
ポイント：晩秋の鈴鹿、積雪の場合はアイゼン要

12月21日(土)☆ 募集開始 9月7日
山域：京都 山名：大文字山(465m)
ルート：JR名古屋～山科～蹴上～日向大神社～大文字山～善気山～銀閣寺～南禅寺～蹴上～山科～JR名古屋 歩行時間：5時間

集合：JR名古屋駅中央改札口
時間：午前 7:00 参加費：約 6,000円
リーダー：磯部 隆 募集：5名 雨天：中止
ポイント：大文字山頂上直下の、送り火をする場所からの京都盆地の眺めは、圧巻で、下山後は、哲学の道の散策。

<支部友ミーティング報告・予定>

[報告] 第63回 4月9日(火)

テーマ:「2024 夏山への誘い」 支部ルーム

講師: 山行リーダー

参加者: 37名(内支部友会員25名)

講師: 7名の山行リーダーが夏山コースを説明、参加者は先行申し込みを受けました。



[報告] 第64回 6月11日(火) テーマ:「富士登頂2230回・前人未到の偉業」

講師: 實川欣伸氏(日本山岳会静岡支部員)

会場: 支部ルーム 19:00~20:30

参加者: 22名(内 支部友委員14名)

實川氏は42歳で富士山初登頂以来38年、2023年は富士山世界文化遺産10周年で、9月10日の閉山最終日に登頂出来た事が一番の感激と語られました。



淡々と富士登山を何度も、繰り返し下山しても疲労を感じさせない。

裏を返せば自分自身の安全に登れるペースと筋力、負担をかからない登山テクニックをマスターした特殊な身体機能を持ち合わせている超人です。聴講された皆さんは驚きと畏敬の念を感じ入っていました。

[予定] 第65回 8月13日(火) 支部ルーム 19:00~20:30

テーマ:「地図読みの基本」 講師: 高松信治氏(日本山岳会東海支部員)

[予定] 第66回 10月26日(土) 27日(日) テーマ:「朝明ミーティング」

朝明茶屋キャンプ場 1日目: 分散登山後 BBQ キャンプファイヤー 2日目: 講習会

<第10回夏山フェスタ開催>

6月8・9日中部地区最大級の山岳関連イベント夏山フェスタがウインク愛知で開催されました。

今回も東海支部のブースでは支部友会員やアルパインクラブの募集を行いました。会場では「医師の視点で見る安全登山」と題して、日本山岳会会長の橋本しおりさんの講演会が行われ、講演後東海支部ブースに来ていただきました。



支部友会員数 令和6年5月末 入会者 52078 山岸 有里 52079 金武 つや子 現在 61名

編集後記

夏山フェスタで支部友会の入会に50名の皆さんが記名して頂きました。21日24日の2日間オリエンテーションを開催します。新入会員の皆様を暖かく迎え山行リーダーは指導をお願いします。

支部友会事務所連絡先

〒460-0014 名古屋市中区富士見町8-8 OMCビル B-1 東海支部内

URL <http://jactokai.sakura.ne.jp/shibuhp/index.php>

電話: 052-332-8363 FAX052-322-7924

編集責任者 田中進 (090-9191-8666)